

2010年9月19日

28

東京新聞

(第3種郵便物認可)

3R

3R

きよの天気



降水確率 気温

朝 10% 高 29℃
昼 10% 低 23℃
晩 10%

東の風後南の風

あす

東部
中部
西部

社務部東京ニュースデスク 〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1
電話:03-6910-2260 FAX:03-3595-6917 Eメール:shakal@tokyo-np.co.jp

したまも支局

電話:03-3844-2215
FAX:03-5827-7470
Eメール:altama@tokyo-np.co.jp

立川支局

電話:042-524-0061
FAX:042-524-0063
Eメール:tama@tokyo-np.co.jp



孤独死防止について考えたパネルディスカッション—新宿区で

「顔の見える関係を」

新宿で孤独死防止へシンポジウム

高齢化が進む新宿区
の都営戸山団地などで
起きている孤独死を防
ぐため、団地で活動す
るNPO法人「人と人
をつなぐ会」と「いの
ちのフォーラム」が十
八日、シンポジウムを
開いた。

「無縁社会」から
「人と人をつなぐ」社
死問題を抱える常盤平

会を主催して「を、区
内の淀橋教会で開い
た。約二百人が参加
し、講演やパネルディ
スカッションを通じ、
孤独死防止のため自分
たちにできることを考
えた。

戸山団地同様、孤独
死問題を抱える常盤平
区自治会（千歳栗松
戸市）の中沢卓実会長
が講演。「どう死ぬか
どう生きるかの問題。
人は死に方を選べない
が、生き方は選べる」
と強調し、「人と人を
つなぐ原点」としてあ
いさつを奨励した。

道生准教授は「もちつ
きなどのイベントを開
いたら、食べ物を手ど
もからお年寄りへ届け
させれば、イベントに
出てこない高齢者とも
顔の見える関係をつく
ることができる」と、
一つのアイデアを紹
介。いのちのフォーラ
ムの中下大樹代表が
「シンポジウムを、孤
独死問題を考える第一
歩に」と呼び掛け、締
めくくった。

（松村裕子）

大学教員や高齢者に

東日本国際大の菅野